

日伯新聞

Caixa No. 375
Phone. 2-3926
發行所：日伯新聞社
印刷所：日伯新聞社

ヨチヨチ病の日本人會社

今午の盛況は南米に不向
南米東海岸に出現して居る日
本の株式會社は此頃可なりある
下はアルゼンチンの日伯拓植を
始めとしてブラジルでは海外興
業、南米企業、日伯拓植、北
行つては例の鏡紡一派の南米拓
植、それから洋柳雄雄君のアマ
ゾン興業がそれである。此の外
にブラジル拓植組合と云ふ拓植
省の出店があるが、之れは株式
會社でなく政府の任事である。
此等が申合せた様に一向に成
績を擧げてない。尤だに成績を
擧げてないだけではない。中に
へあり、ヨチ、ヨチと居るものさ
はヨチ病の患者であることだけ
は確である。南米に押出して來
る日本の株式會社が、來ると其
他諸國にヨチ、病に罹るの
にちがひない。外國の株式會社
も隨分南米に來て居るが、彼等
は大体においてヨチ、病に罹ら
ない。日本人の株式會社だけが
チ、チとして一向に成績を擧げ
ないのはどう云ふ譯だらう。

第一の原因はそれによつてさ
つて居る人間が良くない。其道
のつがやつて居る人でなく、全
然無能な人がやつて居る。即
ち酒屋に併せ居る、餅屋に酒
を造らせるやうなことをやつて
居る。例へばアルゼンチンの日
伯拓植の主任は元商人であつて
に官更、總務も植民も全然無
能でない。ベレンの南米拓植に
至つては成績は悪く、成績を
むいでおこなふことは知つて居
るが、植民事業をやら、これこそ
は全然アルゼンチンの素人である。其他
日伯拓植にせよアマゾン興業に
せよ、之れをやつて居る人々は何
れも從來商業などには経験を持
たず、これからポツポツ積古す
ると云ふ人がやつて居る。これな
らば成績をあげやうと云ふの
は虫がよすぎる。

大體米作りを補作して米作り

市民の生存を救済せよ 利率制限案 聯邦下院に提出さる

直轄選出聯邦下院議員マウリ
シオデ・ラセルグ氏は去五日の
下院財政委員會に
如何なる種類の貸借或は借入
金の凡ゆる費用を合して年
九%を超ゆるべからず
といふ最高利率を制限する法律
案を提出した。而して其提出理
由として氏の説明せる所を略述
すれば、現今世界何れの先進國
でも其最高利率は法律によつて
制限されて居る。例へばアメリ
カ、アルゼンチン、ウルグワイ
の如き六%と規定されて居るが
ブラジルでは最初の事ではあ
らうが、試験的に九%と定め漸次
之を合理的の程度まで低下しな
ければならぬ。

貨幣は當該國政府で造つた商品
と見做すべきであるから他の商
品との約合を至當である。然る
に商業は嚴格なる法の
監視の下に置かれて居るに拘ら
ず、ひとりの金融に對する利率のみ
は何等の制限も加えられて居
なかつたのは全く信じ難い事實
である。

高利の許された國は労働
高利貸とて天國には相違な
い此状態を何時迄も放置する
は其結果として生産者自身を支
て物價を騰貴したるが又一日に至

天降り候補

セルジッ州州長マノエル・タ
ンドロ・マシエリ氏に略々決
定されてゐたところ、上院議員
セルジッ州州長マノエル・タ
ンドロ・マシエリ氏に略々決
定されてゐたところ、上院議員
セルジッ州州長マノエル・タ
ンドロ・マシエリ氏に略々決
定されてゐたところ、上院議員

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Rua Cidade de Toledo N. 25
Caixa, 911 — Phone, 2837
End. Telegr. "TOZAN"
SANTOS

弊店取引方法ハ
サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミヅカミ、イ、コムパニヤ
郵 九一 一號
電話 セントラル二一八三七號
電信略號 "TOZAN"

◎御照會次第御回報申上候

聖州統領後任候補
カルド・ゴッパ・リベロ氏に代つて
使用を制する一方市民の使用
先選來共和黨推薦次期聖州統
領候補と目されてゐる現トコロ
バネド氏も此数日前よりどうやら
形勢に在る。素より共和黨中其
人物に乏しくないが、多士多
のうちに、素より共和黨中其
人物に乏しくないが、多士多
のうちに、素より共和黨中其
人物に乏しくないが、多士多

武力干渉後の
巴拉イバ州
通信機關は聯邦政
府側へおさへらる

難産の
ミナス州債
聯邦政府狼狽す
副統領外遊
ジュリオ・アレステス氏の下に
副統領たるべきウイタル・ソ
アリス氏は来る二十二日アルマ
ゾラ號にて歐洲向け出航約三
ヶ月大陸を漫遊する等。

近き渡歐
近きオレガリオ・マシエリ氏に
其椅子をゆづることとなつて居
る現ミナス州統領アントニオ・カ
リオス氏は任期満了後はオレガ
リオ氏の後任として上院入り
が、オレガリオ氏は直ちに職
務生活に入るの意なく、職
務生活に入るの意なく、職
務生活に入るの意なく、職

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
RUA DA CANDELARIA NO. 28
CAIXA POSTAL 380-RIO DE JANEIRO

金預 金送里郷
切取り
手続の便
はられたし

横濱正金銀行支店

ヤリラマ
ESANOFELINE
EMILIO AJROLDI & CAI.
SÃO PAULO: CAIXA, 907
RIO DE JANEIRO: CAIXA, 2171

熱病
一切
よくきく

全治する

F. S. Hampshire & Companhia Ltd.
S. PAULO: RUA ALVARES PENTEADO, 21 50B.
SANTOS: RUA 15 DE NOVEMBRO, 147 50B.

母國へ一番
早く着く船
七月十八日サントス出帆
神戶又は横濱迄
日本から呼寄せの便法
日本郵船會社

文藝欄

秋の瞑想

今井 白鷗

何處からともなく流れて来た微風、マモンの黄葉が刹那的の音をたて、大地に落ちた。秋である。

詩一篇

「家の星」

つるべ落しの秋陽が沈みや、ぼつとわいた上宵の星、

忘れ得ぬ人

たそがれ

ひとり居て燃ゆる灯を見つむ、思ひは遠く去りし日に

緑の室

讀者や

思ひ出は私の生活にとつて、たとへば宗教家が云ふ神の世界

投稿家諸氏へ

紙上匿名は差支えなきも

住所氏名は明記のこと。

募集

和歌 題隨意 一人二十

一首以内 締切毎月十日

秋の陽

今井 白鷗

秋の陽はわびし、漂泊の子の胸に泣く

影の室

讀者や

思ひ出は私の生活にとつて、たとへば宗教家が云ふ神の世界

投稿家諸氏へ

紙上匿名は差支えなきも

住所氏名は明記のこと。

募集

和歌 題隨意 一人二十

一首以内 締切毎月十日

秋の陽

今井 白鷗

秋の陽はわびし、漂泊の子の胸に泣く

影の室

讀者や

思ひ出は私の生活にとつて、たとへば宗教家が云ふ神の世界

投稿家諸氏へ

紙上匿名は差支えなきも

住所氏名は明記のこと。

募集

和歌 題隨意 一人二十

一首以内 締切毎月十日

モントアジユ その定義と歴史 彼はそれまで、映画内最大限の達成によつて映画製作して来た人であつた。従つて彼のモントアジユは映画即ち空間的構成の上に行はれ、そこに俳優に關する熱烈な研究がなされた。...

Y. KINJO CIRURGIÃO DENTISTA Av. Condessa São Joaquim, 26. TEL. 7-8384 - S. PAULO

Casa Uehara 賣販貨雜及品料食 店商原上 六十ロブシテツセ・ヂツセ・ゴルラ 四〇八一 話電 市ストンサ

MARCENARIA DE NAOJPRO TAMAKI 業築建に賣販造製具家 場工具家置玉 耶次直置玉 二一ニスロイネビ市コウバツサ場工 四一ニスロイネビ市コウバツサ宅住

鶴 油醬等上 大野鶴龜醸造所

CLINICA DENTARIA R. Conde Sarzedas, 9 - Tel. 2-3029 院醫科齒 第一眞上村

Sociedade Colonizadora do Brasil Ltd. Rua Boa Vista, 11 - 8º. Andar. Tel. 2-1342 - Telg. Ijurengo CAIXA POSTAL, 2975 - SÃO PAULO

製藥分拆 日本藥局 山下藤太郎商店

Cia. Terras de Norte do Paraná. RUA 3 DE DEZEMBRO, 12, 5 ANDAR 北パラナでも英國シンチゲートのチバジ以上上の地味は外にない

土地分譲 入植の好機、即納金の値下斷行 有限責任ブラジル拓植組合

Garage Congresso 貸自動車は同輪運轉車の居る 最新式 型洋服 町で 期限確

Terras na Sorocabana. Faz. Guaruaia, Est. Pres. Bernardes, L. Sorocabana. Dr. Arthur Ramos e Silva Junior. 安心して買へる 優秀な土地!!

最新式 型洋服 町で 期限確 店服洋井石 松徳崎宮



DUARTE & SALERNO
 RUA S. BENTO, 19
 SÃO PAULO
 Caixa Postal, 2182
 Telephone 2-6318

現像、修正並引延し
 型録申込次第進呈

「アグフア」
 「インペリアル」印乾板
 「ブラジル」
 コダック「會社代理店」
 ドアルテ・サレルノ商會

並に附屬品、材料一切は
 最も信用ある當店の
 直輸入品に限ります

寫眞機

Ao Regulador Fox
 Rua Quintino Bocayuba, 11
トケイ
 千八三二年の創業以來
 來當店は絶対保證と
 絶對責任をもつて各
 種時計の修繕を致し
 て居ります
 日本人諸君に特に安
 價に致します。日本
 人教育會も數個購
 買上げ下さいました
 日本人技工が居り外

Dr. Arthur de Santis
 RUA XAVIER DE TOLEDO, 44
 Telep. 4-5135 S. Paulo
 醫學博士ブルノロ
 1ボ教授の助助手
 産科婦人科
 紫外光線
 並に
 デアテル
 ミミ
 診察料 十五ミル
 診察時間 毎日午
 後二時ヨリ五時迄

Officina de Joias Casa de Confiança
Arrigo Andreani
 Travessa Grande Hotel, 1-G.
 Antigo, 13, Tel. 2-6280, S. Paulo
 貴金屬
 時計類
 其計他
 迅速修理
 修理改造
 迷はず
 信用ある
 店へ御下命
 下さい
 領事館海
 其他各會
 命用命
 サンアイフンコデ
 G ノー・ルテホデンラグ・サツペラト

F. Ambrosio & Cia.
 Rua José Bonifacio, 30
 Phone 2-1296 - Caixa, 752
 SÃO PAULO
 電報、電報、電報
 カパン其他旅行用具各種

A PREDILECTA.
 E SUAS FILIAES
 Matriz - RUA 15 DE NOVEMBRO, 51-A
 FILIAES
 Rua Xavier de Toledo, 4 - Tel. 4-7444
 Largo S. Bento " 2-5709
 Av. S. João, 182 " 4-2230
 Av. Rangel Pestana, 182 " 9-0746
 Rua Itoby, 48 " 2-1554
 Rua Libero Badaró, 19 " 2-1531
 Avenida Celso Garcia, 742
 R. Domingos de Moraes, 144 " 7-2886
 Rua 11 de Agosto, 54-A
 Rua da Moóca, 442
 Rua São Joaquim, 118-A
 Largo Anna Rosa, 2 " 7-2411
 Rua Direita, 9-B " 2-2071
 Avenida Tiradentes, 155 " 4-0712
 Alameda Glette, 64 " 5-3473
ロテリヤは
買はぬが馬鹿?
 そしてお求めになるなら最も
 信用ある一番確實な安心して
 皆様方の好運を託し得られる
 上記本店並に左記連鎖店に限
 ります

Armour
 Armour of Brasil Corporation
 FRIGORIFICO - S. PAULO
 Alameda Clevelando, 34-A Villa Anastacio (Lapa)
 CAIXA POSTAL, "1" - S. PAULO
肥料界の覇者アルモール
 コチャ方面の方は「アルコベル」街
 三百八十番の本社デポジットへ
アルモール印肥料 (Adubo Armour)
 窒素含有量 六%
 三百四十針 (一噸に付き)
屠殺殘物肥料 (Adubo Frigorifico)
 窒素含有量 四・五% 骨燐含有量 二八・三三
 三百三十針 (一噸に付き)
乾血肥料 (Sangue Secco)
 窒素含有量 五・一五
 二百九十針 (一噸に付き)
粉 (Farinha de Osso)
 二百九十針 (一噸に付き)

Rodrigues, Soares & Cia
 (Importadores)
 Rua Mauá, 277, Caixa 1816.
 Tel. 4-3685, São Paulo.
農具其他金物一切
 陶磁器、チンタ、油、ベルニス
 硝子器、金物類、其他農業用
 具、建築用具一切
 日本人諸君に大割引
 手紙の御注文は日本語でも宜しうござます
 聖市マウア街一七七
 舊ソロカバナ驛すち向ひ

Casas Gonçalves e Luso Brasileira
Gabriel Gonçalves & Cia.
 FUNDADA EM 1914
 Rua General Carneiro, No. 35 - 53 - 55
 Caixa Postal, 388 - São Paulo
 金物類
 チンタ類
 農具類一切
 瀬戸物類
 オルトラ各種
 フォルミシグ
 硫酸曹達
 ヴクレオリナ
 噴霧器
 各種ポンプ
 プンラな便車極至のすらいポンボで製スシラフ

Theodor, Wille & Co.
 Rua Libero Badaró 5 2.S. Paulo
 deposito R. Domingos Paiva 68/70.
 MERCADO DE PINHEIROS
肥料
 諸君は馬蹄糞
 を保持ですか? 諸君は
 その作物の收穫を増し商品價値を上げる為
 に肥料を吟味せねばなりません。それには
 御請願なく當事務所を御訪ねの上私共の強
 上肥料を御覽下さい。支拂方法、値下新定
 一、すぐお渡し出来る様在庫品多量
 二、智利硝石、レナ、チンタ、トマス、適過
 十八%、骨粉、(一)等、並、(二)等、(三)等、
 ニット、硫酸加里肥、(一)等、硫酸加里肥、
 屠殺殘物肥、有機肥料等
 當會社發賣の「コチャ」印の馬蹄糞に對する
 效力を御存ない方は是非お試みの上土地へ
 適合させての結果を御覽下さい。

CASA DAS SEMENTES
Carlos Corradini
 Rua S. Caetano 42 - São Paulo
新種子
 野菜、花卉の優良種子が澤山到着致しました
 當店の種子は歐洲各地よりの直輸入品で充分
 を精製
 を經た
 殺芽保
 品であ
 ります
 特にか
 ナリヤ
 種、ア
 ルセン
 のセボ
 ラ種子
 は優秀
 是の種
 なるも
 ります
 各種子共安價に差上ります。百餘種の輸入、降
 付手時付法のはし説明付のカタログ御申
 越次第進呈。

はえた月が青白い光を投げて、
 のらゆるものが水の底にでも沈
 むられたと思はれるやうな静け
 さに返つた。
 暗闇の獄舎ではカンテラを
 提げた看守が見廻つてゐた。
 ふと、彼は怖ろしいものを見
 立ちすくんでしまつた。
 本網が収容されてゐる牢舎の
 床からぬつと女の生首が出
 てゐる。黒髪が、眸が、銀色に
 輝いてゐる。
 「あつ！」
 看守は叫んで卒倒した。
 生首は更に胴體、腰、足と延
 びて、屋根には美しいとも麗か
 ともいひやうのない異様なもの
 が抜け出たのだ。
 眞白な肌は眞珠のやうに輝い
 た。その肌には奇怪な刺青がう
 こめいた。鳥羽玉の黒髪は女の
 コ感的な匂ひをふくんで光つて
 ゐる。兩の頬は牡丹のやうにぼ
 つと染まつてゐる。そして肌は
 刺青に、月に月光が接吻する。
 お絹であつた。
 宗次郎から貰つた山刀で夜に
 なる天井をすこしづつ破り、
 屋根裏を抜けて遂に脱獄したの
 であつた。
 お絹は着物をまとつた。帯を
 締め、頬かむりをした。
 と、飛鳥の如くに屋根の近く
 に登つてゐる一本の松の木に飛
 びついた。するすると枝に登つ
 た。枝にぶら下がつて高舞の上
 に昇ると地上に飛び降りた。
 正氣づいた看守は非常の笛を
 吹いた。
 脱獄だ！
 牢内は急にざわめき立つた。
 驚くすると、提灯の灯が飛び
 亂れた。
 「女賊が逃げたんだ」
 「今夜中に捕へろ」
 看守の群は右左往に走りは
 した。
 あまりに静寂な月明の夜に、
 逃ぐる者、追ふ者の足音のみが
 亂れた。
 佛國式騎兵、歩兵、砲兵の調
 練が行はれる太田の陣屋近くの
 草原の眞只中を、お絹はひたは
 して走つた。
 草原を突きぬけると人喰ひ森
 がある。その中に逃げこめばい
 とと思ふと、駒がついて彼女
 は走つた。
 森近くの木立に走り進んだ時
 「待て」
 底力のことつた聲で誰何した
 者がある。ぎよつとしてお絹は
 立ちすくんだ。(大観完結)

洋服の御注文は是非當店へ
園部洋服店
 親切 丁寧 迅速
 フロエスタ線ビル4号 郵箱二九

Dentista
 BIRIGUY
 Villa Conceição
伊藤達馬
 齒科醫
 ビラゴンセイソン

BARMIKADO
 CAIXA 401 - BIRIGUY
ドカミ・ルーバ
 久一内山
 ロブンゼヂ・ヂ・テツセ・アル
 一〇四 函郵 キグリビ線アスエロノ

Dr. H. SAITO
 MEDICO
 Rua da Inconfidencia, 6-35
齊藤等
 醫學士
 パウル市
 電話二六九

CASA TOZAN
 Commissaria de Café em Santos
 Representante em Sorocabana.
KIMURA KOTARO
 Alvares Machado L. Sorocabana

**珈琲の收穫期
 に入りました**
 コ、オでお賣りにな
 るよりも、地方でお
 賣りになるよりも、
 サントスは東山に御
 出し下さい
 コ、オで賣るよりも
 地方で賣るよりも、
 より多くの利益があ
 ります
 多少にかゝわらず御
 用命下さい
 アルヴァレスマシヤド 郵箱一番
 ソロカバナ線代理人
木村孝太郎

W. KANEGAE.
 COMPRA E VENDA DE CAFÉ E CEREAS.
 Escriptorio e Deposito - Rua 7 de Dezembro, Caixa, 153 Biriguy
K. UEMOTO.
 Machina de beneficiar Arroz e Café (em Agua Limpas)
S. GONDO.
 Comprador de Café e Cereas. (em Villa Conceição)

アグアリンパ
 精米及珈琲精選處
 主任
上本改一
 ビラゴンセイソン
 珈琲・穀類仲買
權藤ノ太郎

移轉廣告
 今般左記の所へ移轉いたしましたか
 ら御知らせ申します
 昭和五年六月
 ジエネラル・オソリーヨ街九八
 (日伯新聞支社前)アラサツ市
齒科醫 實 臣 衛

御ひろめ
 私共共營にて此の度當地に於て和洋
 菓子製造を初めました。多年の経験
 により廉價に且つ皆様の御口にあひ
 ます様勉強いたしました。
 ごうぞ御負を願ひます。
 尙ほ御祝儀用並に御佛事用菓子には特に大勉
 強いたします。
 六月二十六日
 アラサツ市マレシヤル・デオドロ街
出利葉 羊三
執行 傳 吉
 郵箱二〇八

<p>アラサツ市 ツバ案内</p>	<p>驛前通り 中央 郵箱二〇八</p>	<p>オスワルド・クルース街 ホテル・クマモト 郵箱二〇八</p>	<p>アニッタ・ガリバルデイ街四三 今城政雄 ホテル 不二 郵箱二〇八</p>	<p>オスワルド・クルース街(ホテルクマモト隣) 雜貨商 白濱商店 郵箱二〇八</p>	<p>トレゼ・デ・マイオ街二〇九 朝日製麵所 郵箱二〇八</p>	<p>アラサツ市ルキ・バルボザ街(シネマ隣) バー 堀越 郵箱二〇八</p>	<p>アグアッペイ街道入口 盛大油醸造元 菊地兄弟醬油店 郵箱一三</p>	<p>ジエネラル・オソリーヨ街九八 齒科醫 實 臣 衛 郵箱二〇八</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街二〇二 フオト・キング 櫻井寫真館 郵箱二〇八</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街 其の他服地一般 田口洋服店 郵箱二〇八</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街一九二 家具工場 武部家具店 郵箱二〇八</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街 卸小賣製造 小松菓子店 郵箱二〇八</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街 バー 池田 郵箱一三四</p>	<p>プリンセザ・イザベラ街 卸小賣及雜貨 一ノ瀬商店 郵箱二〇八</p>	<p>マレシヤル・デオドロ街 パール、雜貨商 出利葉商店 郵箱二〇八</p>	<p>マレシヤル・デオドロ街 卸小賣及雜貨 瀨ノ上商店 郵箱二〇八</p>	<p>驛前通り ホテル 石井 郵箱二〇八</p>
-------------------------------	---	--	--	--	---	---	--	--	--	---	---	---	---	--	---	--	---

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Japonês de maior circulação no Brasil

Anno XVI

São Paulo — Quinta-feira, 10 de Julho de 1930

Num. 684

NIPPAK SHIMBUN

Propriedade e direcção de:
SACK MIURA

Redacção, Administração e Officinas
Rua da Liberdade, 146
Caixa Postal, 375
Telephone, 2-3926
Endereço Telegraphico "NIPPAK"
SÃO PAULO — BRASIL

ASSIGNATURAS

Para o Brasil:
Por anno 30\$000
Por semestre 16\$000
Numero avulso \$500
Para o Exterior:
Por anno 60\$000

ANNUNCIOS

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha. Telephone 2-392

EDIÇÃO DE 8 PAGINAS

A INDEPENDENCIA DOS ESTADOS UNIDOS

A ephemeride do dia 4 do corrente lembrou-nos um dos maiores factos da historia norte-americana: — a sua emancipação politica e a constituição do primeiro estado independente do Novo Mundo.

Os Estados Unidos da America do Norte serviram de modelo a todo o continente desde o Mexico ao Peru, não só no bello gesto altivo e patriótico de proclamar a sua autonomia e de desligar-se da metropole, como na organização de suas instituições politicas, nos processos administrativos e nos metodos de cultura e progresso. Hoje todas as nações continentais acompanham o glorioso povo do norte, procurando adoptar as creações estupidas de seu governo e de sua civilização.

O Brasil dedica aos Estados Unidos da America do Norte uma afeição tradicional que cada dia é mais intensa, devido á sympathia e solidariedade que o governo e o povo da União nos demonstram constantemente.

O "Nippak Shimbun" congratulando-se com a colonia norte-americana residente no Brasil, apresenta suas saudações ao illustre embaixador snr. Edwin Morgan.

O "Cidade de Chicago" voou 553 horas seguidas

CHICAGO, 4 Julho — O aparelho "Cidade de Chicago" bateu o recorde mundial de permanencia no ar, com 553 horas e 40 minutos de voo, passando de 131 horas a anterior "performance".

O avião desceu inesperadamente, ás 13 horas e 18 minutos, depois de ter voado durante um pouco mais de 23 dias seguidos.

A decisão deu-se poucos minutos depois de terem os aviadores pedido mais óleo. O aparelho dirigiu-se para o "hangar", sem se deter no campo, onde se encontravam cerca de 12 mil pessoas. O "Cidade de Chicago" durante o voo foi reabastecido 23 vezes, uma vez em cada 24 horas, consumiu 7.630 galões de gasolina e 400 de óleo. Calcula-se que o aeroplano tenha percorrido 41.475 milhas,

Noticias e telegrammas do Japão

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN)

O presidente Julio Prestes e o principe Takamatsu em Londres

Sua Excia. recebe e retribue cordealmente a visita do principe japonês

LONDRES, 5 Julho — O Sr. Julio Prestes, presidente eleito do Brasil, recebeu hoje ás 10 horas o principe japonês Takamatsu, irmão do imperador Hirohito, que estava acompanhado pelo embaixador e pelo mestre de ceremonias da corte imperial do Japão.

O principe explicou ao presidente Prestes o seu desejo de saudar o futuro presidente de um paiz tão amigo do Japão. O presidente Prestes respondeu dizendo que não só agradece a amabilidade como aproveitava o feliz ensejo para referir-se á collaboração valiosa dos japonezes para o progresso agricola do Brasil.

S. Exa. fez referencias á indole ordeira e disciplinada do povo que pode apreciar atravez dos colonos residentes no Brasil. Cinco minutos depois, o presidente eleito do Brasil foi ao apartamento do principe, acompanhado do embaixador Regis de Oliveira e do Dr. Cyro de Freitas Valle, retribuir a visita e saudar á princeza.

SS. AA. II. conversaram longamente com o presidente e recordaram a amizade com o antigo embaixador do Brasil no Japão, Sr. A. Feitosa e sua senhora, com quem esperam jantar na embaixada do Brasil durante a sua proxima visita á Belgica.

Visita ao Aerodromo de Groydon

O principe Yesato Tokugawa, e sua esposa, visitaram, a 4 do corrente, acompanhados de altas autoridades da aviação e do aerodromo de Groydon, na Inglaterra.

Ss. aa. percorreram detidamente todas as instalações do grande campo de aviação e enseguida regressaram á cidade.

SUDANIA

Novo typo
Carteira elegante
800 réis

Banquete ao principe Takamatsu

O embaixador do Japão junto á corte de Saint James, em Londres, sr. Tsuneo Matsuera, ofereceu no dia 3 do corrente, um grande banquete em honra do principe Takamatsu e da princeza Kikuko.

Achavam-se presentes o duque de Gloucester, que representava os soberanos ingleses, ministros do Estado, membros do corpo diplomatico e numerosas personalidades da aristocracia.

Commemoração budhista dos mortos

TOKIO, 7 Julho — Hoje á noite, todas as famílias budhistas do Imperio Japonês começaram a tarefa de limpar o Butsudan ou Altar da Família, preparando-se para o O-Bon, grande comemoração budhista dos mortos, que começa a 14 do corrente mez e dura tres dias.

A comemoração significa a união dos vivos aos mortos e todos os defunctos da familia participam, em espirito, das celebrações.

Poucas ceremonias religiosas, no Japão, são praticadas com tanto respeito e nenhuma merece mais attenção que o Butsudan.

A cerimonia de hoje comprehenderá a limpeza do altar e os preparativos para a chegada dos espiritos dos antepassados.

DR. Y. KIKUCHI

MEDICO

REGISTRO — IGUAPE

Encontro de cadaveres

TOKIO, 3 Julho — Em um bahú abandonado na estação ferrea desta capital, foram encontrados sete cadaveres de recém-nascidos. Foi detido, por suspeito, um ex-agente de policia, que era empregado no mister de procurar paes adoptivos para crianças abandonadas.

Naufragio do navio sueco "Dampito"

TOKIO, 7 Julho — O posto de radiotelegraphia de Seoul, captou uma mensagem, na qual o vapor japonês "Hotem Maru" comunicava que havia colhido ao lado da península de Chantung, com o navio sueco "Dampito" de 2.494 toneladas de deslocamento.

O abaloamento que se verificou ás 4 horas e 59. fora devido ao intenso nevoeiro, então reinante. O "Dampito", cuja equipagem teve tempo de salvar-se, foi a pique.

Exercia ilegalmente a medicina

Ha dias foi preso no Rio de Janeiro, o japonês Toshikuni Aoto que, instalado em um commodo do Real Hotel, dizendo-se medico dava consultas e receitava, tendo a policia verificado tratar-se de um charlatão.

Loças, Artigos Japonezes e Nacionais

K. NISHITANI

IMPORTADOR E EXPORTADOR

R. Conceição, 88
End. Teleg. NISHITANI
Caixa do Correio, 1134
RIO DE JANEIRO

A Borracha Brasileira

A opinião do tecnico japonês, agronomo Paulo Koide

São assaz animadoras para a industria extractiva da borracha e para o seu commercio exportador, as observações que um distincto agronomo japonês, Sr. Paulo K. Koide, considerado um dos melhores technicos de seu paiz nesse ramo de economia agricola acaba de emitir em entrevistas aos jornaes do Amazonas e do Pará, cujos Estados ora percorre, em visita ás colonias de emigrantes nipponicos all estabelecidas e em estudos das possibilidades da rica e vasta região do extremo-norte.

Das alludidas entrevistas, bem como de artigos que o Sr. Paulo K. Koide publicou, quer em Manáos, quer em Belem, cujos jornaes recebemos ultimamente, extrahimos os conceitos que damos a seguir pelos quaes aquelle tecnico procura demonstrar que o Brasil está perfeitamente em condições de voltar, novamente, a ser um grande exportador de borracha.

Entre outras conclusões diz o Sr. Koide: O Brasil conta, caso se dedique realmente a uma exploração systematica, outra vantagem enorme: a maior proximidade dos mercados consumidores.

Mesmo á Europa, a produção amazonica poderia chegar com despezas menores que a exigida pela das

Índias. Não precisamos fallar dos Estados Unidos que são o maior mercado mundial e que estão quasi ás portas dos seringaes brasileiros.

Outra vantagem que o distincto agronomo cita é que nas Indias um seringal só produz depois de seis annos de plantado; no Amazonas, isso acontece mais cedo. Só ahí existe uma economia de alguns annos de jurus de capitães empastados, economia que não é para desprezar, quando se consideram as sommas enormes necessarias á formação de um seringal.

Com borracha melhor, com maior proximidade dos mercados consumidores, com plantas mais resistentes, mais precoces e mais productivas, o Brasil só não retornará á sua antiga posição se realmente não quiser, ou se não tiver meios de induzir os grandes capitães estrangeiros ou nacionaes, nas novas e systematicas explorações da borracha.

Com essas vantagens todas poderá collocar sua borracha nos mercados estrangeiros por preço tão barato que os produtores de outras regiões só terão um recurso: abandonar-a.

E a Amazonia voltará assim a ser o que já foi: um dos principaes esteios da economia brasileira.

I. SHIOKAWA
UNICO IMPORTADOR
DA PORCELLANA
MARCA
Noritake
SÃO PAULO
R. Brigadeiro Tobias, 98 e 98-B
TELEPHONE 4-8387
CAIXA POSTAL 1794
End. Tel. "ELNIPPON"

Grandes inundações provocadas pelas chuvas

TOKIO, 7 Julho — de Tokio, communicam que morreram 27 pessoas e milhares ficaram sem abrigo, no districto de Yamagataken, por causa das inundações, provocadas pelas chuvas fortissimas. As aguas dos rios elevaram-se mais de 15 pés acima do nivel normal.

O intercambio commercial entre o Brasil e o Japão

A situação economica do Japão

TOKIO, 28 Junho — Com o augmento crescente da emigração japoneza para o Brasil e a intensificação das relações commerciaes entre os dous paizes, a imprensa desta cidade tem augmentado o seu noticiario referente a essa parte do Continente Sul-Americano, notadamente sobre as suas possibilidades economicas.

Se bem que o intercambio commercial entre os dous povos seja ainda muito pequeno, a tendencia é para augmentar dado o interesse claramente expresso por muitas firmas nipponicas que se propõem a estabelecer relações com as principaes praças brasileiras.

A situação economica do Japão que, nestes ultimos annos, tem sido precaria, sobretudo depois da serie de tremores de terra, conhecida, e da famosa crise financeira de 1927, acha-se presentemente muito modificada, principalmente depois do advento do gabinete M. Hamaguchi.

Assim, o anno passado caracterizou-se particularmente pelo equilibrio da balança commercial e dos pagamentos, que, condicionou a deiecia do yen e o restabelecimento do credito japonês, elementos essenciaes de estabilização da situação economica e financeira do paiz, no presente, e dos seus progressos futuros.

O intercambio de mercadorias japonezas com o estrangeiro, no anno ultimo, expressa-se nos seguintes dados: importações 2.193.158.000 yen; exportações, 2.122.407.000; balança desfavoravel, em 1929, — 69.751.000; balança desfavoravel, em 1928, 206.950.000. Verificase de um anno para outro uma differença favoravel de 136 milhões de yen. O volume global das transações de 1929 é superior ao de 1928, em 230 milhões de yen.

Outro facto que deve interessar os mercados brasileiros, cujas realidades vae-se procurando adoptar o commercio nipponico, é que apesar da depressão que tem predominado desde o fim da grande guerra, a produção japoneza não tem cessado de crescer em qualidade e quantidade. O progresso industrial é notorio e continuo.

Quanto ás finanças, o Japão equilibrou-se em 1929. Sua divida exterior é de um bilhão e meio de yen, com um juro medio de 4,75%; a divida interior consolidada, e a curto prazo, é de cerca de quatro bilhões e 400 milhões de yen, a 4,50% ou 4,75% do juro medio, sejam 94 yen "per capita".

O encaixe ouro do Banco do Japão é de 1.060 milhões. Sua circulação fiduciaria em tempo normal oscilla entre um bilhão e duzentos milhões e um bilhar e 300 milhões.

Os depositos nos bancos attingem, em todo o paiz, a cerca de 12 bilhões de yen.

Os juros geraes cobrados nos emprestimos regulam 5% e 5,25%.

A Caixa Economica nunca registrou um afflugo de capital identico ao do anno passado, que subiu a 2 bilhões de yen, a juros de 4,50%.

E' esta, em traços geraes, a situação do paiz, com quem o Brasil inicia uma nova e futura fase da vida commercial.

A importação de productos brasileiros, feita pelo Japão, foi de 1.611 contos, apenas, em 1929.

Esta cifra está muito longe de corresponder á grande capacidade de consumo deste paiz.

Imigrantes Japonezes

No dia 3 do corrente, pelo «Buenos Ayres Maru» chegaram ao Rio de Janeiro 136 imigrantes japonezes que se destinam ás colonias existentes no Pará. Viajam em companhia de um funcionario da directoria de imigração de Tokio, trazendo instrumentos e apetrechos apropriados aos trabalhos em que pretendem empregar sua actividade no Brasil.

SUDAN AMERICANO

Novo typo
Carteira elegante
600 réis

IV Congresso Pan-Americano de Architectos

Estiveram nesta capital os membros das comissões que formaram o IV Congresso de Architectos no Rio de Janeiro.

Essa caravana, que visitou a Penitenciaria do Estado, o predio Martinelli, a construção do novo Mercado Municipal, represa da «Ligth and Power» no Alto da Serra, officinas do «O Estado de São Paulo», Sorocabana e outros logares e construções, mostrou-se muito satisfeita com o que viu e agradavelmente impressionada com o progresso da capital paulista.

SPORTS

Futebol em São Paulo

Domingo ultimo, num empolgante jogo, o Corinthians Paulistas venceu a turma americana do Hakoah pelo elevado score de 5 a 1.

—No jogo realizado domingo em Santos entre a A. A. Santista e o São Bento, da capital, venceu aquella pela contagem de 5 a 1.

Athletismo feminino

O povo paulista assistiu domingo, no campo do Germania, o primeiro encontro athletico feminino realizado no Brasil. Pelo valor das componentes do CAEA e do SCO, em todas as provas que disputaram bem se vê o adiantado do esporte feminino brasileiro.

Clube de Polo que vem ao Brasil

Embarcará em Buenos Ayres, no dia 16 do corrente, pelo «Almanzora», com destino ao Rio de Janeiro, a turma de polo formada de jogadores dos clubs Los Indios e Los Caranchos. Com a mesma turma, seguem 30 "ponies", destinados a pratica deste esporte.

DR. S. TAKAOKA

MEDICO — OPERADOR
Rua Fagundes, 8
Tel. 7-4683
S. PAULO

A GRANDE CRISE OCCIDENTAL

(Continuação)

uma mesa, as guarnições de fronteira são cautelosamente reforçadas. Todos confiam desconfiando, como dizia o Marechal de Ferro.

E' preciso, porem, abrir um largo credito de esperanças ao idealismo do chancelier francez e ao seu projecto de federação europea. A idea maxima do sr. Briand e que a Europa está organizada contra a guerra, por meio da Sociedade das Nações; falta-lhe, entretanto, organizar-se para o bem estar e a paz, por meio de um entendimento colectivo, de caracter economico e politico. O memorandum accentua: "Sendo toda possibilidade de progresso na via da união economica rigorosamente determinada pela questão da segurança e estando tambem esta questão ligada intimamente á idea do progresso realizavel na vida da união politica, é sobre o plano politico que deveria ser feito todo esforço prévio tendente a dar a Europa sua estrutura organica. E' sobre esse plano ainda que se deveria em seguida, elaborar, nas suas grandes linhas, a politica economica da Europa, assim como a politica alfandegaria de cada Estado europeu em particular".

A questão da segurança, portanto, é o nervo. Até onde, porem, será possivel conciliar a concepção da propria segurança entre uns e outros paizes da Europa? O velho mundo não vive numa efferve-

scencia, apparente ou occulta, de rivalidades? Alemanha e Polonia, Polonia e Austria, Hungria e Rumania, Yugo-Slavia e Austria, Austria e Italia, Italia e França, França e Alemanha, Inglaterra e França, Grecia e Bulgaria, etc., etc. A lista é longa. Por isso mesmo, o projecto do sr. Aristides Briand representa um esforço ainda mais penoso do que o da propria Sociedade das Nações, na essencia um mero tribunal politico para impedir conflitos armados.

"Unir-se para viver e prosperar, tal é a estricte necessidade deante da qual se acham doravante as nações da Europa." Assim termina o memorandum. Assim haviam comprehendido Chamberlain, Briand e Stressemann, desde Locarno. No entanto...

No entanto, ha uma anedocta que illustra a difficuldade de harmonizar pelo menos certos povos europeos. Um official, durante a grande guerra, chamou um soldado bulgaro e disse-lhe: —Eu te concederei o que me pedires; mas, previno-te de que darei o dobro a um soldado grego. Dize o que queres! — O soldado bulgaro reflectiu longamente, mas não respondeu, embaraçado. O official, ironico, insistiu: Pede! Seja dinheiro, sejam beneficios de outra ordem pede! Sómente, eu farei duplamente pelo grego o que farei por ti, bravo filho da Bulgaria. . .

Então o soldado bulgaro, que duvidava da seriedade do offerimento, resolveu assegurar-se de que o official não estava a brincar: —E' mesmo verdade? perguntou com os olhos brilhantes. —Pede!

E o bulgaro, sem exitar:—Corte-me um braço.

Tres homens comprehenderam, mais do que quaesquer outros, o fundo da crise europea; Austin Chamberlain, Aristides Briand e Gustavo Stressemann. E' uma idea em que não é demais insistir: a morte do chancelier allemão e a reviravolta na politica inglesa, que privou os conservadores do governo, foram dous graves prejuizos para a obra pacifica, de salvação do Occidente, começada em Locarno.

A crise, em summa, é uma crise de industrias concurrentes. A incerteza politica é um simples reflexo da incerteza economica. Todas as nações europeas produzem cada vez mais e precisam vender mesma proporção. O desenvolvimento da potencia industrial te-americana collocou a Europa numa situação embaraçosa. A Europa não pôde prescindir do ouro norte-americano, mas tambem precisa defender-se da industria norte-americana. São ainda as colonias africanas e asiaticas que garantem uma certa sahida para as sobras da produção europea, enquanto se espera a reorganização do mercado consumidor da Russia (paiz que não tem moeda de curso cambiario para pagar o que compra, devendo fazel-o com as ultimas reservas de ouro metallico na posse dos soviets).

Essa situação economica dos paizes europeos não é de difficil comprehensão. Até ahí nada de chinez. Onde começa a confusão é na hora de rivalidades nacionaes que invadem o terreno das conferencias, quando chega o momento de todos on alguns se porem de accordo. Então, nem mesmo é possivel se entenderem a respeito da limitação do armamento defensivo. A desconfiança solapa as boas vontades. Enquanto os embaixadores conversam á roda de